

## 参加者募集要項



Photo:K. Miura

開催期間： 2026年8月16日（日）～23日（日）

会場： レクザムホール（香川県県民ホール）、サンポートホール高松 他

主催： 公益財団法人アフィニス文化財団 共催：高松市（申請中）

「アフィニス夏の音楽祭」は、全国各地のプロオーケストラ・メンバーと世界のオーケストラの首席奏者らが集まり、集中的に室内楽の名曲に取り組む、日本で唯一のプロフェッショナル・プレイヤーのためのセミナー音楽祭です。

第38回となる2026年は、香川県高松市で開催いたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

### ■ 主な内容 ※原則として以下のプログラムにご参加いただきます。

#### - リハーサル（室内楽、弦楽合奏）

課題曲ごとに分担し音楽創りを行います。原則として初日から一般公開します。

#### - ワークショップ

楽器ごとのグループレッスンやディスカッションの時間です。

#### - 室内楽演奏会

課題曲である室内楽を演奏会で披露します。

#### - 音楽交流プログラム（あいうえ音楽会 ほか）

アフィニス夏の音楽祭が大切にしている地域社会、市民との創造と交流の場です。積極的なご参加をお願いします。

### ■ スケジュール

8月 16日(日)PM	(午前中に移動)、オリエンテーション、非公開リハーサル他
17～19日(月、火、水)	ワークショップ、クリニック、室内楽およびあいうえ音楽会公開リハーサル
20日(木)	室内楽演奏会[1] (18:30 開演)
21日(金)	室内楽演奏会[2] (18:30 開演)
22日(土)	あいうえ音楽会リハーサル
23日(日)	あいうえ音楽教室、あいうえ音楽会 16:00 終演予定・解散

※8月16日(日)集合日からリハーサルを実施する予定です。

(16日は非公開の予定です)

※スケジュール、招聘演奏家、課題曲等は変更となる場合があります。

※曲目が追加になる場合があります。

### ■ 課題曲

#### アンサンブルA（室内楽演奏会・あいうえ音楽会）

- |                |                        |
|----------------|------------------------|
| ① W. A. モーツアルト | 弦楽五重奏曲 ハ長調 第3番 K. 515  |
| ② G. オンスロー     | 弦楽五重奏曲 ハ短調 Op. 38 「弾丸」 |
| ③ K. アホ        | ファゴット五重奏曲              |
| ④ ヒンデミット       | クラリネット五重奏曲 Op. 30      |
| ⑤ G. ジェイコブ     | オーボエ四重奏曲               |
| ⑥ L. フラーンク     | 九重奏曲 Op. 38            |

#### アンサンブルB（室内楽演奏会・あいうえ音楽会）

- |            |   |
|------------|---|
| ⑦ チャイコフスキイ | 弦楽六重奏曲 二短調 Op. 70 「フィレンツェの思い出」(弦楽合奏版) 1楽章 |
| ⑧ (調整中)    | 木管五重奏曲 1楽章                                |
| ⑨ H. トマジ   | 田園風コンセール                                  |

#### あいうえ音楽会（開催地音楽団体との共演曲）

- |            |              |
|------------|--------------|
| ⑩ G. ロッシーニ | セヴィリアの理髪師 序曲 |
| ⑪ (調整中)    | 合唱曲          |

## ■ 招聘演奏家

音楽監督／ヴァイオリン	川崎 洋介	ナショナルアーツセンター管弦楽団 コンサートマスター、NHK 交響楽団 ゲスト・コンサートマスター
ヴァイオリン	ヘンリック・ホッホシルト	ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 コンサートマスター
ヴィオラ	テレサ・ルドルフ	トロント交響楽団 副首席奏者
チェロ	イヴ・サヴァリ	バイエルン国立歌劇場管弦楽団 ソロチェリスト
オーボエ	吉井 瑞穂	東京藝術大学 准教授、元マーラー・チェンバー・オーケストラ 首席奏者
クラリネット	インヒュク・チョウ	漢陽大学 教授、元メトロポリタン歌劇場管弦楽団 首席奏者
ファゴット	マルテ・レファルト	フォルクヴァング芸術大学 教授

## ～ アフィニス夏の音楽祭 参加状況（1989～2025年）～

これまでの音楽祭参加者は、全国総楽員数の半数以上の規模！

参加者数延べ 1,296名／総楽員数 2,345名……参加経験のある方が 50%以上！

※総楽員数…日本のプロフェッショナル・オーケストラ年鑑 2024 より

## ～ 音楽祭参加者の声をご紹介（一部抜粋）～

### 【参加動機より】

- ◆ 海外の一流オーケストラの講師の方々から指導を受けて、さらにレベルを向上させたい。
- ◆ 普段オーケストラで演奏する中で、より良い演奏をするために室内楽での経験や学びが必要だと感じていました。また、全国のオーケストラの奏者の方と演奏することで、多様な意見や解釈を知れることができ勉強になると思い、参加を志望致しました。
- ◆ 一流のプレイヤーと日本のオーケストラの仲間と共に、集中的に曲を仕上げていく中で自分自身の可能性と成長を見出す貴重な時間を作りたいです。アフィニスでしかできない経験をしたいです。
- ◆ 地方に住んでいるため、様々なアーティストの方々と一緒に演奏する機会は多くはないので、この期間を通じて改めて自分自身の技術や視野を広げ、今後の活動や地域のためにも何ができるか考え、生かしていくかと思ったから。
- ◆ 以前参加させていただき、大変な刺激になったことと、今年のプログラムも興味深いラインナップのため、参加したくなりました。

### 【参加者フィードバックより】

- ◆ それぞれのグループごとにリハーサルの時間がたくさんあったので、ひとつひとつの作品に丁寧に向き合うことができました。また、長い時間共にすることでそれぞれのグループの親睦も深まり、音楽的にもより密なコミュニケーションが取れたように思います。
- ◆ 日々オーケストラの業務に追われることが多く、こんなにも自分自身と、音楽と向き合い続けられる時間は私にとってとても貴重でした。室内楽の経験がオーケストラに生きることがたくさんあるなと感じたので、これからも室内楽に積極的に取り組んでいきたいなと思っています。
- ◆ 老若男女、プロアマチュア、ジャンルの壁全てを取り払って音楽を軸に一つの演奏会を作れたことは私達参加者にとっても、地元の方々にとっても、台湾の学生さんたちにとっても非常に有意義であったと思います。
- ◆ 色々な楽団のカラーが演奏者それだからもなんとなく感じられて面白かったです。管楽器を含んだアンサンブルや、6人以上の編成の曲に取り組む機会は極端に少ないので、貴重な経験になりました。先生が実際にアンサンブルに加わって演奏してくださることによって、同じ呼吸感の中で学びができ、とても有難い時間でした。

## The 38th Affinis Music Festival

### 参 加 者 募 集 要 項



応募条件	<p>以下のいずれかの条件を満たす演奏家であること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当財団の助成対象オーケストラおよびそれに準ずるプロフェッショナル・オーケストラの楽団員（契約団員、研究員含む）</li> <li>客演経験者（日本の高校または大学を卒業し、今後日本国内のオーケストラでの活動を志望する海外在住者も含む）</li> </ul> <p>（その他の条件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>8月16日（日）集合から8月23日（日）終演まで全期間に参加できること。</li> <li>心身ともに健康であること。</li> </ul> <p>※過去の参加回数による応募の制限はありません。</p>
募集パート／ 人数	<p>26名 (Vn : 8名、Va : 6名、Vc : 5名、Cb : 2名、Fl : 1名、Ob : 1名、Cl : 1名、Fg : 1名、Hr : 1名)</p>
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>宿泊費　主催者負担</b> 主催者が用意したホテルに宿泊していただきます（香川県高松市内の予定）。</li> <li><b>交通費　主催者負担</b> 所属楽団所在地又は居住地（日本国内）から音楽祭開催地までの公共交通機関による往復交通費については、主催者が負担します。原券手配の予定です。</li> <li><b>その他費用</b> 参加者の日当及び出演料はありません。</li> <li><b>著作隣接権等</b> 当財団は、演奏会やセミナーなど音楽祭の模様を録画・録音し、当財団の紹介や日本のオーケストラ活動のPRなどのために、これらを放映・放送・配信あるいはCD・DVD化する権利を有するものとします。</li> <li><b>感染症拡大防止対策のお願い</b> 皆様に安心・安全にご参加いただくため、当財団が感染症等の予防対策を実施する場合には、検査、情報提供等にご協力をお願いいたします。</li> </ul>
応募方法	<p>所属楽団事務局を通じて、音源・書類等をご提出ください。 客演経験者の方は直接ご提出ください。 ※メールでお送りいただくことも可能です。</p> <p><b>〈送付先〉</b> 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-5 赤坂会館ビル4階 公益財団法人アフィニス文化財団 音楽祭担当 行</p> <p><b>〈送信先〉</b> <a href="mailto:music-group@affinis.or.jp">music-group@affinis.or.jp</a></p>

提出物	<p><b>① アフィニス夏の音楽祭 2026 高松 応募票</b>  ※ 応募票は当財団 Web サイトからもダウンロードできます。</p> <p><b>② プロフィール写真</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽祭公式パンフレットに掲載する写真です。</li> <li>ご応募の際には普通紙印刷によるご提出でもかまいません。参加決定となりましたら、後日データでお送りいただきます。</li> </ul> <p><b>③ 審査用録音音源</b>  <ul style="list-style-type: none"> <li>URL (YouTube 限定公開など)、動画ファイル (mp4 など)、CD または再生可能な音楽ファイル (mp3、wav など) による。曲目は自由とします。</li> <li><u>2年以内に収録されたものとします。なるべく直近の音源をお送りください。</u></li> </ul> ※ 無伴奏曲やピアノ伴奏付独奏曲、ソナタなど、できる限りスタンダードな独奏曲を収録してください。複数曲収録いただいたてもかまいません。  ※ 録音音質が悪い、通常機器での再生が出来ないなどの場合は、選考の際に不利となることがあります。ご自身で確認のうえお送りください。  ※ 提出する写真および録音物には氏名、楽器、所属楽団、収録した曲名（作曲者名、演奏楽章含む）、収録年月日を必ず明記してください。  ※ 提出された写真および音源は、原則として返却いたしません。</p> <p><b>〈選考会について〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音楽祭選考委員による書類・音源選考を行ないます。</li> <li>選考結果は、4月下旬に<u>楽団を通じてご連絡します</u>。（客演経験者には直接通知します。）</li> <li>参加曲目、ワークショップなど、音楽祭の詳細については、全参加者が決定した後にお知らせします。</li> </ul> </p>
応募締切	<p><b>2026年3月17日（火）必着</b></p> <p>※いただいた個人情報は選考・結果通知以外のみに使用し、ご本人の同意なしに第三者に開示・提供することはございません。</p>
お問合せ	<p>お気軽にお問合せください！</p> <p>公益財団法人アフィニス文化財団 事務局</p> <p>TEL : 03-5797-7135 (平日 10:00-17:00)</p> <p>E-Mail : <a href="mailto:music-group@affinis.or.jp">music-group@affinis.or.jp</a></p> <p>WEB : <a href="https://www.affinis.or.jp/">https://www.affinis.or.jp/</a></p> <div data-bbox="1103 1527 1262 1673" style="text-align: right;">  </div>

